

2021年8月13日

各位

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社
代表取締役社長 飯沼 良介
常務取締役 赤荻 貴夫

ブリッジ6号B投資事業有限責任組合設立のお知らせ

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社（代表取締役社長：飯沼良介、本社：東京都千代田区、以下「弊社」）は、既存投資家が保有するプライベート・エクイティ・ファンド等の持分のセカンダリー投資を主眼とする、ブリッジ6号B投資事業有限責任組合（以下「ブリッジ6号B」）を8月13日に設立致しましたので、お知らせ致します。

弊社は国内におけるプライベート・エクイティのセカンダリー投資のパイオニアとして、これまで主に年金基金や金融機関等にご出資頂き、累計約959億円のセカンダリー投資ファンドを設立・運用して参りました。ファンド持分セカンダリー投資ファンドにおける投資実績は、米国のPitchBook Data社の2020年の集計において、グローバルのセカンダリー投資部門のベンチマークと比較してもトップクラスのパフォーマンスを出しております。今回設立したブリッジ6号Bは、多くの事業会社や年金基金などの投資家様からのご出資を頂き、運用総額200億円のファンドとする予定です。

新ファンドにおいては、会計基準のグローバル・スタンダード対応および新たに海外投資家も参画できるようにするため、ブリッジ6号Bはケイマン籍のマスターファンドであるBridge 6 Bee Secondary L.P.（以下「マスターファンド」）へ出資するフィーダーファンドとしてのストラクチャーをとっております。弊社は引き続きブリッジ6号Bの無限責任組合員を務めると同時に、マスターファンドの投資アドバイザーであるBee Alternatives Limited（代表者：乙訓史樹、本社：ラブアン、以下「Bee Alternatives」）と戦略的に業務連携していきます。

Bee Alternativesは、新ファンドの設立にあたり新たなストラクチャーでの運営のために新設した会社であり、これまでのブリッジシリーズで投資経験を培ってきた弊社ソリューションインベストメントグループのセカンダリーファンドインベストメントチームのメンバーが移籍して運営するため、実質的な運用体制は変わりません。

拡大するプライベート・エクイティのセカンダリー市場において、既存投資家の持分流動化機会を捉えた投資やファンドのリストラクチャリングにかかる投資機会創出等により、引続き流動化機会の提供と投資家の皆さまの期待に沿うようなパフォーマンスを提供して参りたいと考えております。

ブリッジ6号B投資事業有限責任組合について

設立日： 2021年8月13日
無限責任組合員： アント・キャピタル・パートナーズ株式会社
ファンド規模： 200億円
運用期限： 最終クロージングから7年（3年延長可能）
投資対象： Bridge 6 Bee Secondary L.P.を通じて主にプライベート・エクイティ・ファンド等の既存持分への投資を行う

Bee Alternatives Limited について

設立： 2021年3月
本店所在地： ラブアン（マレーシア）
代表者： 乙訓 史樹
資本金： USD 75,000
事業概要： 主にケイマン籍ファンドへの投資助言
株主： 役職員

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社について

設立： 2000年10月
本店所在地： 東京都千代田区丸の内 1-2-1
代表者： 代表取締役社長 飯沼 良介
資本金： 100百万円
事業概要： 未上場株式等への投資業務、および投資事業組合の運営管理業務
株主： 農林中央金庫、三井物産企業投資株式会社、役職員

【お問い合わせ先】

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社
担当： 赤荻・五十嵐
Tel： 03-3284-1711